

- ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。
- 組み立てる前に電源を入れないでください。
- 照明器具の取付け及び修理は、必ず電気工事店等の専門家に依頼ください。

⚠ 警告

火災の恐れがあります。

- ・ 指定ワット数以上の電球は取り付けしないでください。
(指定電球は器具に表示してある電球シールを確認してください)
- ・ 不安定な取り付けは禁止。
- ・ 可燃物をかぶせたり、近づけたりの使用は禁止。

⚠ 警告

やけどの恐れがあります。

- ・ 点灯中や消灯直後の電球には触れないでください。

不適当な取付けにより発生した故障や事故について、当社は責任を負いません。

3 8 . 3 m

ランプ : <キセノン球仕様>
キセノン球 12V-10W
※LED球は使用できません。

<LED球仕様>
LED球 12V-1.5W
※キセノン球は使用できません。

ソケット : G4

使用電圧 : AC 100V

周波数 : 50Hz / 60Hz

質量 : 約8kg

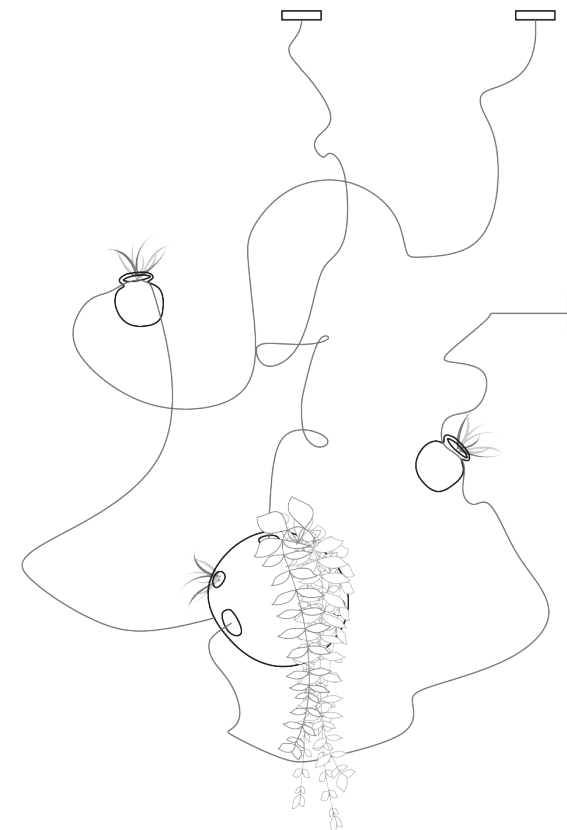
調光 : <キセノン球仕様>
販売店にご相談ください。

<LED球仕様>
調光不可

!重要!

※ランプはこの器具の専用球です。交換の際は販売店でご購入ください。

※キセノン球仕様とLED球仕様は互換性はありません。



3 8 . 3 m

Design by Omer Arbel
INSTALLATION INSTRUCTIONS

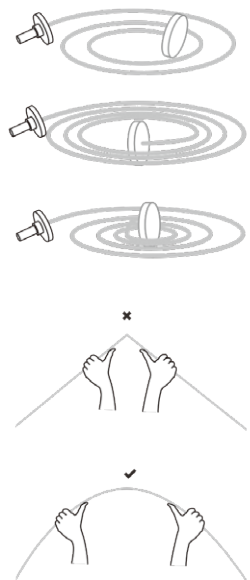
ポッチ 日本総代理店

Studio NOI
スタジオノイ株式会社

107-0062 東京都港区南青山 2-18-2
竹中ツインビル B wing 2F
Tel. 03-5843-0260 Fax. 03-5843-0270

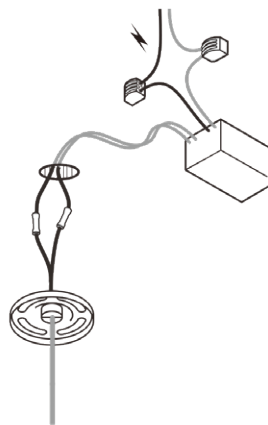
studio-noi.com

BOCCI
Van der
Velden



1

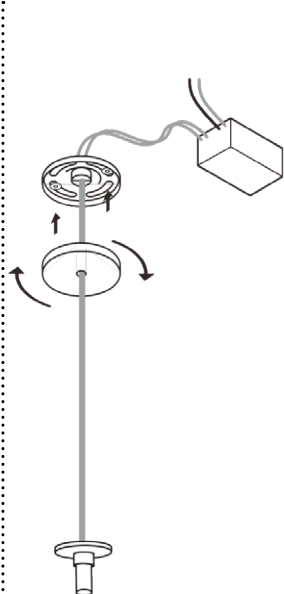
3サイズの銅ケーブルの長さを確認してください。両手で銅ケーブルの巻を、注意深く解いてください。その際、ゆっくりと注意深く解かないと、ケーブルは折り目がついてしまい、一度、折り目が付いてしまったケーブルは元には戻りませんので、ご注意ください。



※トランスの電線は白黒(または茶青)が一次側です。

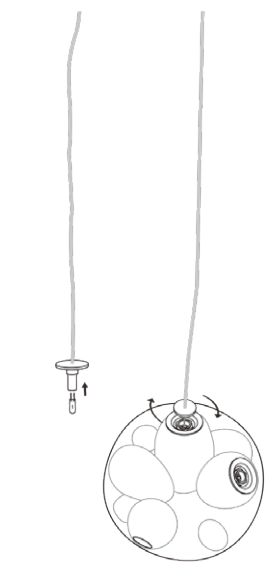
2

トランスは別置きになります。9mmの穴を天井に開け、同軸ケーブル線(12V)を天井に入れて、トランスのoutput(12V)側の線と結線し、input(100V)側の線を一次側の線に結線してください。その際、外側の網で出来た線は全て同じ12V側のコネクタに、内側の線は全て別の12V側のコネクタに結線してください。間違えるとショートしますので、ご注意ください。



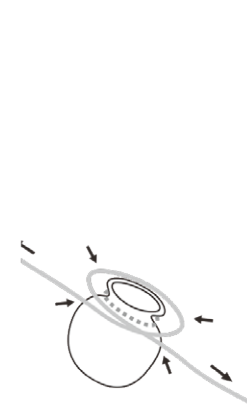
3

一番短い銅ケーブルより始めて下さい。このケーブルが灯りの高さを決めます。ミニフランジを天井に付けて下さい。フランジのキャップを回して、しっかりと取付けてください。



4

他のチューブを好みの場所にセッティングし、残りのフランジを付けていきます。静かにチューブを曲げて下さい。その際、ゆっくりと注意深く両手を使って折れないように、気をつけて曲げて下さい。ガラスシェードには植物を入れる窪みと電球差し入れ口があり、どのケーブルにどの電球差し入れ口を組み合わせるかによって、植物を入れる位置が決まります。植物用の大きな窪みが下を向かないように、1灯目の位置決めは慎重に行ってください。シャンデリアの形はどのケーブルにどのシェードの電球差し入れ口を組み合わせるかによって違ってきます。一番長いケーブルを一番遠い電球差し入れ口と組み合わせることが最も多い形となります。



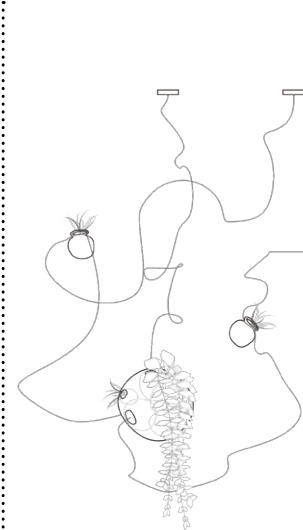
5

残りのケーブルを取り付ける前に、ガラスのポットを1つのケーブルにつき、1つ、巻き付けて下さい。ポットを取り付ける場合には、まず、ゆっくりと、直径13cmほどの輪を好みの場所に作り、ポットをその輪の中に入れて、輪を引きしめてください。輪を作る際、ポットのガラスの縁を使うと上手くできます。



6

ポットの取付けができれば、まず、電球を取り付けてくと同様に電球の付いたソケットの先端を電球用差し入れ口に差し込み、手でキャップを回してシェードに締めて取り付けます。最後にキャップ面に埋め込まれているネジを六角レンチで締めて止めてください。ケーブルを好みの形に調整してください。その際、不自然な空間ができてたりという事のないように、重さの負荷がかからないようにしてください。



7

ポットに植物を入れます。必要に応じて形を再調整してください。植物にはエアープランツをお薦めします。